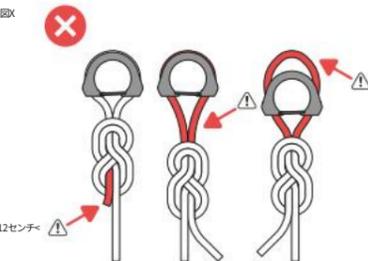
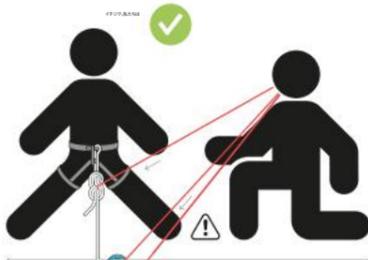
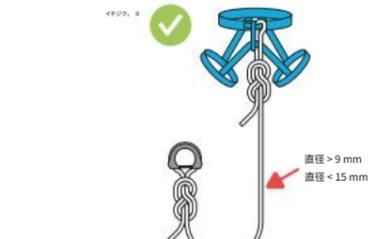
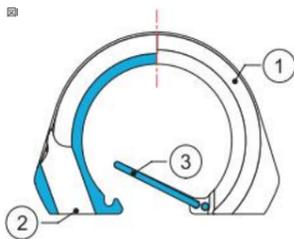




VORTEX



説明と理解
この製品を使用するには使用説明書が必要です。



で ユーザーマニュアル

Slack Innov は、革新的で高品質、そして継続的にテストされた製品でスラックライナーのニーズに応え、機能性の製品を提供し、その耐用年数を検証します。認定された品質システム内で設計、テスト、製造されており、信頼性が高く安全な製品を提供します。

これらの説明書は、製品の正しい使用方法、メンテナンス、オーバーホール、保管手順についてお知らせすることを目的としています。取扱説明書は、製品の寿命が尽きるまで保管してください。

一般情報
トレーニングと体力強化。
デバイスの使用に関連する活動は潜在的に危険であるため、訓練を受けた経験豊富な人のみが使用する必要があります。装置を使用する前に、以下のことが必須です。適切なトレーニングと指導を受け、必要に応じて装置の使用に関する特別なトレーニングを受けること。装置に精通していること。精神的および肉体的に完全な状態であること。スラックライン（特にハイルイン）とクライミングは、潜在的に危険なスポーツです。誤りや不注意は、重傷や死亡につながる可能性があります。警告！
知覚、バランス、集中力を変化させる可能性のある薬物を含む、アルコールや精神薬物の摂取は避けてください。

使用前の警告
使用前に、取扱説明書をよく読み、十分に理解してください。すべての機能が完全な動作状態であり、意図された用途に適しており、すべての部品とコンポーネントが互いに互換性があり、現在実行されている修理、調整、および場合に必要に応じて正しいシステムが正しく組み立てられており、さまざまなコンポーネントが互いに干渉することを確認してください。警告。使用するロープがシステムと互換性があることを常に確認してください。警告。青銅を超える摩擦や、意図された用途とは異なる用途にデバイスを使用しないでください。各個人は自分の行動に責任を負います。この責任を負うことができない人は、いかなる状況でもこれらのデバイスを使用してはなりません。製造元は、製造および使用材料に関する特定の危険性について責任を負いません。警告。これは個人保護具 (PPE) ではありません。

警告！ 不正確または誤った使用手順が多数存在し、正しいと示されている手順のみが許可されます。その他の使用手順は禁止されているとみなされます。

個人使用のためのデバイス
各デバイスは、個人使用のみを目的としています。2人目のユーザーが使用する場合は、使用用途と使用用途にデバイスのチェックを行い、必要に応じて適切なフォームに関連データを書き留めてください。
警告！ 完全な履歴が不明なデバイスや、適切な文書（使用説明書、確認フォームなど）が付属していないデバイスは絶対に使用しないでください。

寿命
実際のデバイスの寿命は、多くの要因（使用環境、気象条件、保管条件、使用頻度と強度など）の影響を受けるため、正確に予測することはできません。最適な保管期間と動作寿命期間で構成される最大寿命を推定することは可能です。10年使用したら交換をお勧めします。

警告！ デバイスの寿命は、意外な状況（強い落下や損傷による落下、過度な湿度、有害な化学物質や鋭利な角の接触など）に関連した場合、たった1回の使用でも影響されることがあります。デバイスの機能や良好な保存状態に疑問がある場合は、使用せず、直ちに安全問題担当者または製造元に連絡してください。

修理
最大寿命を超えた場合、製品が旧式、最新デバイスと互換性がない、または標準の更新により性能が劣っている場合、チェックの結果が満足いくものでない場合、デバイスが良好な状態にあるかどうかを確信が持てない場合、異常な出来事や思いがけない落下に遭った場合、目に見える欠陥や劣化がない場合でも、当初の強度と耐性が著しく低下している可能性があります。警告！ 廃棄された製品は、それ以上使用しないように廃棄してください。

改造および修理
いかなる改造や改修も保証の対象外となり、デバイス自体の安全性を損なう可能性があるため禁止されています。修理は、可能な場合は、製造元または製造元から明的に許可されたスタッフのみが行う必要があります。

潤滑
必要に応じて、シリコンベースのオイル スプレーのみを使用して、金属デバイスの可動部分に潤滑剤を塗布してください。警告！ オイルの量が多すぎると、汚れやほこりが付着しやすくなります。布を使用して余分なオイルを拭き取ってください。警告！ 潤滑剤によってデバイスとシステムの他のコンポーネント（ウェビングなど）との相互作用が損なわれることを確認してください。

メンテナンスとクリーニング
熱湯、研磨剤や鋭利なもの、腐食性物質、溶剤との接触を避けてください。きれいな水で洗ってください。必要に応じて中性石鹸を少量加えて両面を洗ってください。清潔で研磨剤を含まない布を使用してください。消毒するには、製品に付属の安全指示に従って、希釈したアンセムフォームを使用してください。デバイスが濡っていたり濡れている場合は、自然乾燥から開始してください。

保管と輸送
最適な保管のために、デバイスは室温で完全に乾燥させ、換気の良い場所に保管してください。デバイスを化学的に攻撃的な物質、持続的なほこりや汚れ、または塩分濃度の高い環境にさらさないでください。輸送中は、直射日光にさらしたり、鋭利なものとの接触したりしないでください。デバイスを車内や日光にさらされる密閉された環境に放置しないでください。

保証
保証は購入日から3年間有効で、製造上の欠陥または使用されている材料の欠陥の対象となります。保証の対象外となるのは、通常の摩耗、不適切なメンテナンスおよび保管、不適切または不適切な使用、許可されていない改造または修理、使用説明書の遵守不足などです。製造元は、デバイスの不適切な使用から生じる結果、適切な安全レベルが保証されない不適切な状況でのデバイスの正しい使用など、直接的、間接的または偶発的な結果に関するすべての責任を負わないものとします。

VORTEX固有の情報
命名法 (図)
1) 本体
2) ロープスロット
3) レバー
ロックシステム
-自動レバーを備えたVORTEXは、レバーが閉じられ、閉じるレバーの反対側の丸い部分に荷重がかかるとときに最大の強度を発揮します (図II)。
-他の方向への荷重 (図IX)または不適切な結び方による荷重は禁止されています (図X)。
マーキング/ラベル付け
コネクタには次のものが付いています：
-製造元の名前 (SLACK INOV)
-バッチ番号 (YY-XX)
-製品名 (VORTEX) - 保証される最大荷重
-使用前に説明書をよく読むようにユーザーに警告するロゴ。
-ダイナミックロープの種類 (フルロープ1本、
-ハイルインリッシュロープの最小直径 (ミリメートル単位)
-正しい結び方 :8の字を2つ重ねます。

定期点検
使用前には必ず次の点を確認してください。ロックレバーが元の状態で正常に機能していること。汚れ (砂などがないこと)。摩耗、破損、腐食、変形の兆候がないこと。摩耗、破損、腐食、変形の兆候がある場合、特に内側のガイドがひどく摩耗している場合は、VORTEX を使用しないでください。損傷の跡が 0.5 mm 以上で、革の上を滑らせたときにエッジが鋭い場合は、使用しないでください。使用中は必ず次の点を確認してください。
-レバーが完全に閉じている。
-VORTEX は、追加のシーズの有無にかかわらず、合計直径が 9 mm から 15 mm のシングルロープのみで使用してください (図III)。
-ロープが適切な空間に挿入されていること (図III)。
注意！ VORTEX を通常の安全リングとして使用しないでください (図VIII)。
-コネクタが正しい方向に装着されているか (図IX)。
-コネクタに障害物が干渉せず、コネクタがブライマリ (メインライン) とセカンダリ (バックアップライン) の両方に接続されていること (図IV)。

警告
このデバイスは人間が通常許容する気候条件 (使用温度 -30 °C ~ +40 °C) で使用するように設計されています。すべての材料と装置は抗アレルギー性であり、皮膚の炎症や過敏性を引き起こしません。

VORTEX 使用説明書
VORTEX は、安全ロープをスラックラインに接続するために設計されています。通常の金属リングに比べて、いくつかの利点があります。
-調整機構により、VORTEX をすでに定められたスラックライン上に固定できます。
-滑らかな表面と広い接触面積により、スラックラインとリッシュロープを摩擦から保護します。
-Vortex は経年劣化で怪我のリスクが軽減されます。
-VORTEX 内部のリッシュの配置により、衝撃に対するクッション性がさらに高まります。
-装置全体は完全に耐腐食性です。
-ロープはVORTEXの強固な接触により、リングに固定することなく多くという比喩的な感覚が得られます。

落下防止リングとしての応用 (図V)
VORTEX は、リッシュロープをスラックラインシステムに接続するために設計されています。その他の用途には使用しないでください。

インストール
レバーを開いて、メインスラックライン (MAIN LINE) とセーフティスラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。リッシュロープをVORTEXのほうに挿入します (図VI)。
リッシュロープを Vortex にできるだけ近いところで8の字結びます。注意！ リッシュロープは溝の上部からならないようにしてください (図VII)。

警告
毎回使用する前に、パートナーにリッシュロープを VORTEX とハーネスにつなぐ 8 の字結び目を確認してもらってください。注意！ リッシュロープの端は、結び目から最低8~12cm出ている必要があります。

定期デバイスチェックシート
2メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下の危険を防ぐための装置を使用する必要があります。作業場に入る前に、すべての危険要因 (環境、修理、結果) を考慮する必要があります。

少なくとも12か月ごと (または使用の場合は6か月ごと) に、可能な限り装置または製造元によるデバイスの徹底的な検査が不可欠です。この検査は、使用用途と強度に応じて変更できます。定期的なチェックは、ユーザーの安全を左右するデバイスの継続的な効率と耐久性を確保するために不可欠です。チェックの結果、各デバイスに付属している検査シートに記載されています (図XIII)。**警告！** カードが紛失または破損できない場合は、使用しないでください。

ユーザーマニュアル

これらの手順は、製品の正しい使用、メンテナンス、サービス、および保管の手順を説明することを目的としています。この取扱説明書は製品の寿命が尽きるまで保管しておくことをお勧めします。

一般的な使用方法
トレーニングと体力強化。
このデバイスの使用に関連する活動は潜在的に危険であるため、専門家および訓練を受けた人のみが使用する必要があります。使用する前に、適切なトレーニング、または必要に応じてデバイスの使用に関する特別なトレーニングを受け、デバイスに精通し、必要な技術的および肉体的に十分な準備ができています。精神的および肉体的に完全な状態であること。スラックライン (ハイルインを含む) とクライミングは潜在的に危険なスポーツです。ミスや集中力の欠乏は重傷や死亡につながる可能性があります。注意！
知覚、安定性、注意力を変化させる可能性のある薬物を含む、アルコールや精神薬物の摂取は、いかなる場合でも避けるべきではありません。

使用前の注意事項
使用前に、各デバイスに付属する一部および特定の手順を読んで理解してください。設備全体が完全に機能していること、意図された用途に適していること、すべての要素が互いに互換性があること、および現在の環境、標準、条件に適合していることを確認します。システムが正しく組み立てられており、さまざまなコンポーネントが互いに干渉することを確認してください。注意。使用する文字列の互換性を常に確認してください。注意。各デバイスもその機能を越えて使用したり、本来の目的以外で使用したりしないでください。自分の動作と責任は誰にもありません。そのような責任を負うことができない場合は、このデバイスを使用しないでください。製造者の責任は、製造上の欠陥および使用された材料の欠陥に限定されます。注意。これは個人保護具 (PPE) ではありません。注意。不正確または誤った使用手順が多数存在し、正しいと示されている使用方法のみが許可されます。その他の使用手順は禁止されているとみなされます。

個人使用のためのデバイス
各デバイスは、個人使用のみを目的として設計する必要があります。2人目のユーザーが使用する場合は、使用用途と使用用途にデバイスを点検し、必要に応じて、この目的のために用意されたシートに情報を記録します。注意。完全な履歴が不明なデバイスや、適切な文書 (使用説明書、コントロールシートなど) が付属していないデバイスは絶対に使用しないでください。

一生
デバイスの実際の寿命は、さまざまな要因 (使用環境、気象条件、保管条件、使用頻度や強度など) に依存するため、正確に予測することはできません。最適な保管期間と動作寿命期間で構成される最大寿命を推定することは可能ですが、10年使用したら交換をお勧めします。注意。デバイスの寿命は、意外な事象 (強い落下、過度な湿度、有害な化学物質や鋭利な角の接触など) にさらされた場合、たった1回の使用で予定されることもあります。デバイスの動作や状態について疑問がある場合は、デバイスを使用せず、直ちに安全問題担当者または製造元に連絡してください。

処分
次の手順には、直ちにデバイスを使用中止してください。最大寿命を超えた場合、時代遅れになり、より互換性の低いと見なされることがあります。新しい種類の採用により時代遅れになった場合、検査の結果が満足いくものでない場合、異常な出来事や思いがけない落下にさらされた場合、目に見える欠陥や劣化が見られる場合でも、当初の強度と耐性が大幅に低下する可能性があります。警告！ 廃棄された製品は、それ以上使用しないように廃棄してください。

再利用
改造と修理
いかなる改造も保証の対象外となり、デバイスの安全性を損なう可能性があるため禁止されています。修理は、可能な場合は、製造元または製造元から明的に許可された担当者のみが行う必要があります。

潤滑
必要に応じて、シリコンベースのオイル スプレーのみを使用して、可動部分に潤滑剤を塗布してください。注意！ オイルの量が多すぎると、汚れやほこりが付着しやすくなります。布を使用して余分なオイルを拭き取ってください。注意！ 潤滑剤によって、デバイスとシステムの他のコンポーネント (ストラップなど) 間の適切な相互作用が損なわれることを確認してください。

メンテナンスとクリーニング
熱湯、研磨剤および鋭利な物質、腐食性物質、溶剤との接触を避けてください。きれいな水で洗ってください。必要に応じて少量の中性石鹸を加えて、両面を洗ってください。清潔で研磨剤を含まない布を使用してください。消毒するには、製品に付属の安全指示に従って、希釈したアンセムフォームを使用してください。デバイスが濡っていたり濡れている場合は、自然乾燥から開始してください。

保管と輸送
最適な保管のために、デバイスを完全に乾燥させ、換気の良い場所に保管してください。デバイスを化学的に攻撃的な物質、持続的なほこりや汚れ、または塩分濃度の高い環境にさらさないでください。輸送中は、直射日光への露出、鋭利なものとの接触を避けてください。車内や密閉された環境に放置しないでください。

太陽の下で
保証
保証期間は購入日から3年間有効で、製造上の欠陥または使用された材料に対して有効です。保証の対象外となるのは、通常の摩耗、不適切なメンテナンスおよび保管、不適切または不適切な使用、許可されていない改造または修理、使用手順に従わなかった場合、製造元は、適切な安全基準が保証できない状況で正しい使用の場合も含め、デバイスの誤った使用から生じる直接的、間接的または偶発的な結果または損害について一切の責任を負いません。

VORTEX固有の情報
命名法 (図)
1) 装置
2) リッシュを注ぐゴージ
3) 指
ロックシステム
-VORTEXには自動ワイヤーフィンガーが装備されており、フィンガーが閉じられ、閉じるフィンガーの反対側の丸い部分に荷重が加えられると、最大の安全性が得られます (図III)。
-別の方向への荷重 (図IX)や、誤ったノードへの荷重 (図X)をかけることは禁止されています。
マーキング
コネクタには次のようにマークされています：「SLACK INOV」製造元。
-バッチ番号 (YY-XX)；
-製品名 (VORTEX)；
-最大材料保証；
-図には、使用前に説明書をよく読むようにユーザーに警告します。
-ダイナミックロープタイプ :シングルロープ1本、
-ハイルインリッシュロープの最小直径 (ミリメートル単位)
-使用する正しい結び方 :8を2重にします。
定期点検
使用前に、次の点を確認してください。ロックフィンガーが元の状態で適切に機能する。汚れ (砂などがない) ありません。
摩耗、破損、腐食、変形の兆候なし。摩耗、破損、腐食、変形の兆候がないこと。特に内側のガイドの摩耗がひどい場合は、VORTEX を使用しないでください。損傷跡が 0.5 mm より大きく、皮膚の上を滑らせたときにエッジが鋭い場合は、これに該当します。使用のために次の点を確認してください。
-指が完全に閉じていること
-VORTEX は、追加のシーズの有無にかかわらず、合計直径が 9 mm から 15 mm の単一ロープのみで使用する必要があります (図III)。
-ロープが適切な空間に挿入されていること (図III)。
注意！ VORTEX を通常の安全リングとして使用しないでください (図VIII)。
-コネクタが正しい方向に挿入されているか (図IX)。
-コネクタに障害物が干渉せず、コネクタがメインライン (MAIN LINE) とセカンダリライン (BACKUP LINE) の両方に接続されていること (図IV)。

Machine Translated by Google

警告

このデバイスは人間が通常使用する状態条件（動作温度：30℃〜+40℃で使用するように設計されています。すべての材料と処理は抗アレルギー性であり、刺激や皮膚の過敏症を引き起こしません。塵埃、圧力、振動などにより破損が顕著してしまうと、コネクタの信頼性が大幅に低下します。注意：コネクタファンクを電源しないでください。充電されていない場合は閉鎖しないでください。

VORTEX操作手順。
VORTEXは、安全ラザードをスラックラインに接続するように設計されています。通常の金属リングに比べていくつかの利点があります。

- 閉閉機構により、VORTEX をすでに設置され張力がかかっているスラックラインの上に配置できます。
- 滑らかな表面と広い接触面積により、スラックラインとリージュロープを摩擦から保護します。
- Vortex は軽量なので怪我のリスクが軽減されます。
- リージュをVORTEXの外側に配置することで、衝撃に対するクッション性がさらに高まります。
- 装置全体は完全な耐腐食性を備えています。
- ロープとVORTEXの強固な接続により、リングに追従するとなぐさくという比喩のない感覚が得られます。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、リージュロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メイン スラックライン (MAIN LINE) とセーフティ スラックライン (BACKUP LINE) を VORTEX に挿入します。
リージュロープをVORTEXの側面に通します (図III)。
リージュロープをVortexにできるだけ近いところで重の字結びを結びます。注意：リージュロープは環の上部から出ないようにする必要があります (図 IX)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスに接続する8の字結び目を確認してもらいます。注意：リージュロープの端は、結び目から少なくとも8〜12 cm 出ている必要があります。
定期的メンテナンス。
2メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下の危険を防ぐための装置を使用する必要があります。ワークステーションに入る前に、すべてのリスク要因（環境、照明発生、運動）を考慮する必要があります。

少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度や強度に応じて変化する。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的な点検が不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する検査シートに記載されます (図 VIII)。注意：カードが紛失または破損できない場合は、使用しないでください。

このデバイスは人間が通常使用する状態条件（動作温度：30℃〜+40℃で使用するように設計されています。すべての材料と処理は抗アレルギー性であり、刺激や皮膚の過敏症を引き起こしません。塵埃、圧力、振動などにより破損が顕著してしまうと、コネクタの強度が大幅に低下します。注意：コネクタ ファンクを電源しないでください。充電されていない場合は閉鎖しないでください。

Slack-inov は、革新的で高品質、そして継続的にテストされた製品でスラックライナーのニーズに対応し、信頼性の高い製品を提供します。その耐久性を検証します。信頼性が高く安全な製品を提供するために、認定された品質システムで設計、テスト、製造されています。

これらの手順は、製品の正しい使用方法、メンテナンス、オーバーホール、および保管の手順について説明することを目的としています。製品の寿命が尽きるまで取扱説明書を保管していただくようお願いいたします。

一般的な使用方法
インストール。
グートを開いて、メイン スラックライン (MAIN LINE) とセーフティ スラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。
リージュロープをVORTEXの穴に通します (図III)。
リージュロープを、できるだけ近いところで重の字結びを結びます。危険：リージュロープは環の上部から出ないようにしてください (図 IX)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスにつく8の字結び目を確認してもらってください。危険：ラインロープの端は結び目から少なくとも8〜12 cm 突き出ている必要があります。
定期的メンテナンス。
2メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下防止システムの使用が必要です。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、結果、負荷）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度と強度に応じて変化します。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的なチェックが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する検査シートに記載され、必ず開示しなければならない場合があります (図 VIII)。警告：カードが紛失または読み取れない場合は、ご利用いただけません。

危険：個人保護器具を着用しているからといって、たとえ致命的なリスクがあるとしても、自分自身を危険にさらすことが正当化されるわけではありません。危険：保護または誤った使用の可能性は多数あり、正しいに配置されているタイプのみが許可されます。その他の使用はすべて禁止とみなされます。

| の | ユーザーマニュアル |
|--|-----------|
| <p>インストールは、革新的で高品質、そして継続的にテストされた製品でスラックライナーのニーズに対応し、信頼性の高い製品を提供します。その耐久性を検証します。信頼性が高く安全な製品を提供するために、認定された品質システムで設計、テスト、製造されています。</p> | |
| <p>これらの手順は、製品の正しい使用方法、メンテナンス、検査、保管の手順について説明することを目的としています。製品の寿命が尽きるまで取扱説明書を保管していただくようお願いいたします。</p> | |
| <p>一般的な使用方法</p> <p>インストール。 グートを開いて、メイン スラックライン (MAIN LINE) とセーフティ スラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。 リージュロープをVORTEXの穴に通します (図III)。 リージュロープを、できるだけ近いところで重の字結びを結びます。危険：リージュロープは環の上部から出ないようにしてください (図 IX)。</p> | |
| <p>警告。 毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスにつく8の字結び目を確認してもらってください。危険：ラインロープの端は結び目から少なくとも8〜12 cm 突き出ている必要があります。 定期的メンテナンス。 2メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下防止システムの使用が必要です。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、結果、負荷）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度と強度に応じて変化します。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的なチェックが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する検査シートに記載され、必ず開示しなければならない場合があります (図 VIII)。警告：カードが紛失または読み取れない場合は、ご利用いただけません。</p> | |
| は | ユーザーマニュアル |
| <p>Slack-inov は、製品の信頼性を保証し、製品の寿命を確保するために継続的にテストされた革新的で高品質な製品でスラックライナーのニーズに応えます。信頼性が高く安全な製品を提供するために、認定された品質システムで設計、テスト、製造されています。</p> | |
| <p>これらの手順は、製品の正しい使用方法、メンテナンス、検査、保管の手順について説明することを目的としています。製品の耐用年数が終わるまで取扱説明書を保管していただくようお願いいたします。</p> | |
| <p>一般的な指示</p> <p>トレーニングは重要。 このデバイスの使用に関する活動は漸進的に危険であり、その使用は経験豊富なで訓練された担当者のみによって行われます。使用に、次の事項が必要です。デバイスの使用に関する適切な指導とトレーニング、または必要に応じて特別なトレーニングを受けること。デバイスに慣れ、身体的にも精神的にも最適な状態であること。スラックライン（特にメインラインとバックアップライン）は漸進的に危険なスポーツです。誤りや不注意により、運動や怪けにつながる可能性があります。注意：知覚、安定性、注意力を変化させる可能性がある薬品を含む、アルコールや向精神薬の使用は厳禁されるべきです。</p> | |
| <p>使用前の警告。 使用前に、各デバイスに付属する一般的な手順または特定の手順を熟読して読んでください。機器全体が完全に機能し、製造された用途に適しており、すべての要素が互いに互換性があり、現在の規則、基準、命令に準拠していることを確認します。システムが正しく組み立てられており、さまざまなコンポーネントが互換する十分な信頼性を確保することを確認します。</p> | |
| <p>お互い、注意：使用する文字列の互換性を常に確認してください。注意：デバイスをその寿命を超えて使用したり、本来の用途以外で使用したりしないでください。誰も自分の選択に責任を負いません。そのほかの重要な安全事項については、認定された品質システム内で設計、テスト、製造されています。注意：これは個人保護器具（PPE）ではありません。注意：保護または誤った使用が多数発生し、正しいと示されている使用頻度のみが許可されます。その他のすべての使用頻度は禁止されているとみなされます。</p> | |
| <p>耐用年数。 デバイスの実際の寿命は、さまざまな要因（使用環境、気候要因、保管条件、使用頻度や強度など）の影響を受けますため、正確に予測することは困難です。が、初期の最長保管期間と動作寿命期間からなる最大寿命を推定することは可能です。ただし、10年の使用後は交換することが望ましいです。注意：特別な事情（強い落下、極端な湿度、有毒な化学物質や有害な気体など）が発生する特定の使用に限定される場合もあります。デバイスの操作や状態について疑問がある場合は、使用を中止し、直ちに安全担当者または製造元に連絡してください。</p> | |
| <p>清掃。 最大耐用年数を超えた場合、直ちにデバイスの使用を中止してください。定期的な更新により、時代遅れになりました。最新のデバイスと互換性がなくなったり、最新のデバイスと互換性のないものでもない場合、清掃は、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。清潔は、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。</p> | |
| <p>保証と輸送。 デバイスを、刺激の強い化学物質、研磨剤はこすり汚れ、または極端な湿度の高い環境にさらさないでください。輸送中は、圧力がかけたり、濡れ圧が当たったり、変形し工具が刺さったりしないようにする必要があります。室内や日光の当たる環境された空間にデバイスを保管しないでください。</p> | |
| <p>保証。 購入日から3年間、製造上の欠陥および使用された材料の欠陥が有効です。以下の場合には保証の対象外となります：通常の消耗、不適切なメンテナンスおよび保管、不適切または不適切な使用、許可されていない介入、または修理、操作手順に従わなかった場合。保証は、デバイスの不適切な使用から生じる損害、および不適切な安全基準を確保できない状況での適切な使用が生じる損害を含む。直接的、間接的、または結果的損害について一切の責任を負いません。修理が保証の対象範囲外で実施される場合、ユーザーの安全のために、製造者がユーザーが理解できる言語で使用説明書を使用することが不可欠です。これは、メンテナンス、修理、定期点検の手順にも適用されます。</p> | |

このデバイスは人間が通常使用する状態条件（動作温度：30℃〜+40℃で使用するように設計されています。すべての材料と処理は抗アレルギー性であり、刺激や皮膚の過敏症を引き起こしません。塵埃、圧力、振動などにより破損が顕著してしまうと、コネクタの強度が大幅に低下します。注意：コネクタ ファンクを電源しないでください。充電されていない場合は閉鎖しないでください。

VORTEXは、安全ラードをスラックラインに接続するように設計されています。通常の金属リングに比べて、次のような多くの利点があります。
- 閉閉機構により、VORTEX をすでに組み立てられ張力がかかったスラックライン上に配置できます。
- 滑らかな表面と広い接触面積により、スラックラインとリージュを摩擦から保護します。
- VORTEX は軽量なので怪我のリスクが軽減されます。
- VORTEX 内部にリージュを配置することで、衝撃に対する追加のパッドが提供されます。
- 装置全体は完全な耐腐食性を備えています。
- ロープとVORTEXの強固な接続により、リングに追従することなく大きく比喩のない感覚が得られます。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、リージュロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メイン スラックライン (MAIN LINE) とセーフティスラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。
リージュをVORTEXの穴に通します (図III)。
リージュロープを、できるだけ近いところで重の字結びにします。注意：リージュロープは環の上部から出ないようにしてください (図 IX)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリードと VORTEX およびハーネスを接続する 8 の字結び目を確認してもらってください。注意！リージュロープの端は、8 結び目から少なくとも 8 cm 出ている必要があります。

定期的メンテナンス。
高さ 2 メートルを超える場所での活動には、落下の危険を防ぐ装置を使用する必要があります。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、付随、結果）を考慮する必要があります。少なくとも 12 か月ごとに（雨で使用の場合は 6 か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的なチェックが必要です。この検査数は、使用頻度と強度に応じて変化します。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的な点検を行うことが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する特定のフォームに記載され、各デバイスに必ず開示する必要があります (図 VIII)。注意：カードが紛失または読み取れない場合は、使用しないでください。

メンテナンスとクリーニング。
熱湯、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。洗浄はきれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。清潔で、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。

保証と輸送。
デバイスを、刺激の強い化学物質、研磨剤はこすり汚れ、または極端な湿度の高い環境にさらさないでください。輸送中は、圧力がかけたり、濡れ圧が当たったり、変形し工具が刺さったりしないようにする必要があります。室内や日光の当たる環境された空間にデバイスを保管しないでください。

保証。
購入日から3年間、製造上の欠陥および使用された材料の欠陥が有効です。以下の場合には保証の対象外となります：通常の消耗、不適切なメンテナンスおよび保管、不適切または不適切な使用、許可されていない介入、または修理、操作手順に従わなかった場合。保証は、デバイスの不適切な使用から生じる損害、および不適切な安全基準を確保できない状況での適切な使用が生じる損害を含む。直接的、間接的、または結果的損害について一切の責任を負いません。修理が保証の対象範囲外で実施される場合、ユーザーの安全のために、製造者がユーザーが理解できる言語で使用説明書を使用することが不可欠です。これは、メンテナンス、修理、定期点検の手順にも適用されます。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、リージュロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メイン スラックライン (MAIN LINE) とセーフティスラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。
リージュロープをVORTEXの穴に通します (図III)。
リージュロープを、できるだけ近いところで重の字結びを結びます。危険：リージュロープは環の上部から出ないようにしてください (図 IX)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスに接続する8の字結び目を確認してもらいます。注意：リージュロープの端は、結び目から少なくとも8〜12 cm 出ている必要があります。

定期的メンテナンス。
高さ 2 メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下の危険を防ぐ装置を使用する必要があります。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、結果、負荷）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度や強度に応じて変化する。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的なチェックが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する特定のフォームに記載され、各デバイスに必ず開示する必要があります (図 VIII)。注意：カードが紛失または読み取れない場合は、使用しないでください。

メンテナンスとクリーニング。
熱湯、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。

ロックシステム。
- 自動レバーを握るとVORTEXは、レバーが閉じられ、閉じるレバーの反対側の丸い部分に荷重がかかったときに最大の抵抗を発生します (図II)。
- 彼の方向への荷重は禁止されています (図 IX)。また、間違った結び方での荷重も禁止されています (図 IX)。

マーク。
デバイスには次のようにマークされています：
- 製造元の名前 "SLACK INOV"
- ロット番号 (YY-XX);
- 製品名 "VORTEX"
- 保証に関する説明。
- 使用前に読む必要がある重要なユーザーへの注意。
- ダイナミックロープの構造 "フリッドロープ" 1本。
- ハイラインリージュの最小直径 (ミリメートル単位)
- 正しい結び方：図IIIを参照

使用手順。
ロックレバーが元の状態で適切に機能し、汚れ（砂など）がなく、摩耗、破損、腐食、変形の影響がないことを確認してください。
摩耗、破損、腐食、変形の影響、特に内部が砂で汚れていない場合は、VORTEX を使用しないでください。これは、損傷したマークが 0.5 mm より大きい場合、およびデバイスとスライドしたときにエッジが鋭い場合です。使用のたびにこれを確認してください：

- レバーが完全に閉じている。
- VORTEXは、追加のシーズの有無にかかわらず、合計直径が9 mm〜15 mmの単一ロープでのみ使用できます (図II)。
- ロープが適切な空室に挿入されていることを確認します (図III)
- 危険！ VORTEX を通常の安全リングとして使用しないでください (図 VIII)。
- デバイスが正しい方向にロードされていることを確認する (図V)。

- 装置を通る障害物がなく、設置がメインライン (MAIN LINE) とバックアップライン (BACK UP LINE) の両方に接続されていること (図 X)。

警告。
このデバイスは、人間が通常使用する状態条件（動作温度：30℃〜+40℃で使用するように設計されています。すべての材料と処理は抗アレルギー性であり、刺激や皮膚の過敏症を引き起こしません。塵埃、圧力、振動などにより破損が顕著してしまうと、コネクタの強度が大幅に低下します。危険：カードがグートに障害物を投げたり、障害物が残った状態を開かないようにしてください。

VORTEX使用手順。
VORTEXは、安全ロープをスラックラインに接続するために開発されました。通常の金属リングに比べていくつかの利点があります。

- 閉閉機構により、VORTEX はすでに張力が完全に設置されたスラックライン上で使用できます。
- 滑らかな表面と広い接触面積により、スラックラインとリージュロープを摩擦から保護します。
- VORTEX は軽量なので怪我のリスクが軽減されます。
- VORTEX 内部のライン配置により、衝撃に対するクッション性がさらに高まります。
- 装置全体は完全な耐腐食性を備えています。
- ロープとVORTEXの強固な接続により、リングに追従できない仕様のない歩行感覚が得られます。

落下防止リングとして使用します。 (図VI)
VORTEXは、リージュロープをハイライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いてメインスラックライン (MAIN LINE) とセーフティスラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。
リージュロープをVORTEXの穴に通します (図III)。
リージュロープを、できるだけ近いところで重の字結びを結びます。危険：リージュロープは環の上部から出ないようにしてください (図 IX)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスにつく8の字結び目を確認してもらってください。危険：ラインロープの端は結び目から少なくとも8〜12 cm 突き出ている必要があります。

定期的メンテナンス。
高さ 2 メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下防止システムの使用が必要です。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、結果、負荷）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度と強度に応じて変化します。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的なチェックが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する検査シートに記載され、必ず開示しなければならない場合があります (図 VIII)。警告：カードが紛失または読み取れない場合は、ご利用いただけません。

メンテナンスとクリーニング。
熱湯、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、ウェビングロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いてメインロープ (MAIN LINE) とセーフティロープ (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。
ストラップコードをVORTEXの穴に通します (図III)。
リージュロープをVortexにできるだけ近いところで重の字結びにします。注意：ストラップロープはスロットの上部から出ないはず (図 X)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスに接続する8の字結び目を確認してもらいます。注意：リージュロープの端は結び目から少なくとも8 cm 伸びている必要があります。

定期的メンテナンス。
高さ 2 メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下の危険を防ぐための装置を使用する必要があります。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、結果、負荷）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度と強度によって変化する場合があります。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的なチェックが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する検査シートに記載され、必ず開示しなければならない場合があります (図 VIII)。注意：カードが紛失または読み取れない場合は、ご利用いただけません。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、ウェビングロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メインスラックライン (MAIN LINE) とセーフティスラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。
ストラップコードをVORTEXの穴に通します (図III)。
リージュロープをVortexにできるだけ近いところで重の字結びにします。注意：ストラップロープはスロットの上部から出ないはず (図 X)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスに接続する8の字結び目を確認してもらいます。注意：リージュロープの端は結び目から少なくとも8 cm 伸びている必要があります。

定期的メンテナンス。
高さ 2 メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下の危険を防ぐための装置を使用する必要があります。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、結果、負荷）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度と強度に応じて変化する。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的なチェックが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する特定のフォームに記載され、各デバイスに必ず開示する必要があります (図 VIII)。注意：カードが紛失または読み取れない場合は、使用しないでください。

メンテナンスとクリーニング。
熱湯、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、ウェビングロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メインスラックライン (MAIN LINE) とセーフティスラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。
ストラップコードをVORTEXの穴に通します (図III)。
リージュロープをVortexにできるだけ近いところで重の字結びにします。注意：ストラップロープはスロットの上部から出ないはず (図 X)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスに接続する8の字結び目を確認してもらいます。注意：リージュロープの端は結び目から少なくとも8 cm 伸びている必要があります。

定期的メンテナンス。
高さ 2 メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下の危険を防ぐための装置を使用する必要があります。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、結果、負荷）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度や強度に応じて変化する。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的なチェックが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する特定のフォームに記載され、各デバイスに必ず開示する必要があります (図 VIII)。注意：カードが紛失または読み取れない場合は、使用しないでください。

メンテナンスとクリーニング。
熱湯、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。

必要に応じて、中性石鹸を最小限の量加えて、最も頑固な汚れを取り除きます。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用すると効果的です。消毒する場合は、製品に付属の安全上の注意に従って、希釈したアンモニウム塩を使用してください。デバイスが濡っていたり濡れている場合は、直接熱源から離して自然乾燥させてください。

保管と輸送。
最適な保管のためには、デバイスを刺激の強い場所で完全に乾燥した状態に保ってください。デバイスを化学的に攻撃的な物質の作用、研磨剤はこすり汚れ、または極端な湿度の高い環境にさらさないでください。輸送中は、圧強、濡れ圧などの影響、鋭利な器具との接触を避けてください。室内や日光の当たる空間にデバイスを保管しないでください。

太閤にさらされる。
保証。
購入日から3年間、製造上の欠陥または使用された材料の欠陥が有効です。以下の場合には保証の対象外となります：通常の消耗、不適切なメンテナンスおよび保管、不適切または不適切な使用、許可されていない改造または修理、使用手順に従わなかった場合。保証は、デバイスの不適切な状況での正しい使用を含む。直接的、間接的または結果的損害に対する一切の責任を負いません。

VORTEX固有の情報
命名法。 (図I)
1) 本体
2) ロープスロット
3) レバー
太閤にさらされる。
保証。
購入日から3年間、製造上の欠陥または使用された材料の欠陥が有効です。以下の場合には保証の対象外となります：通常の消耗、不適切なメンテナンスおよび保管、不適切または不適切な使用、改造または修理、使用手順に従わなかった場合。保証は、デバイスの不適切な状況での正しい使用を含む。直接的、間接的または結果的損害に対する一切の責任を負いません。

VORTEX固有の情報
命名法。 (図I)
1) 本体
2) ロープスロット
3) レバー
閉鎖システム。
- 自動レバーを握るとVORTEXは、レバーが閉じられ、閉じるレバーの反対側の丸い部分に荷重がかかったときに最大の抵抗を発生します (図II)。
- 彼の方向への荷重をかけること (図 IX)や、間違った結び方での荷重をかけること (図 X)は禁止されています。

マーキング/印刷。
コネクタには次のようにマークが付いています。
- 製造元の名前 "SLACK INOV"
- パッチ番号 (YY-XX);
- 製品名 "VORTEX"
- 最大保証距離。
- 使用前に説明書を読むこと。
ユーザーに警告するロゴ。
動的文字列タイプ1：1 完全な文字列。
高さストラップロープの最小直径 (ミリメートル単位)
- 使用する正しい結び方：二重の数字8。

使用手順。
使用する前に、ロックレバーが元の状態で適切に機能し、汚れ（砂など）がなく、摩耗、破損、腐食、変形の影響はありません。摩耗、破損、腐食、変形の影響、特に内部が砂で汚れていない場合は、VORTEX を使用しないでください。損傷した跡が 0.5 mm より大きい場合、またはテープを上を滑らせたときにエッジが鋭い場合は、これに該当する使用のたびにエッジを確認してください。レバーが完全に閉じられていること。

マーキング/印刷。
コネクタには次のようにマークが付いています。
- 製造元の名前 "SLACK INOV"
- パッチ番号 (YY-XX);
- 製品名 "VORTEX"
- 最大保証距離。
- 使用前に説明書を読むこと。
ユーザーに警告するロゴ。
動的文字列タイプ1：1 完全な文字列。
高さストラップロープの最小直径 (ミリメートル単位)
- 使用する正しい結び方：二重の数字8。

使用手順。
使用する前に、次の点を確認してください：ロックレバーが元の状態で比較して正しく機能することを確認します。汚れ（砂など）が存在しない。摩耗、破損、腐食、変形の影響はありません。摩耗、破損、腐食、変形の影響、特に内部が砂で汚れていない場合は、VORTEX を使用しないでください。損傷の跡が 0.5 mm を超えており、環の上を滑らせたときにエッジが鋭い場合です。使用のたびに次の点を確認してください：レバーが完全に閉じられていること。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、ウェビングロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メインスラックライン (MAIN LINE) とセカンダリ (バックアップライン) の両方に接続されていること (図 V)。

警告。
このデバイスは、人間が通常使用する状態条件（動作温度：30℃〜+40℃で使用するように設計されています。すべての材料と処理は抗アレルギー性であり、刺激や皮膚の過敏症を引き起こしません。塵埃、圧力、振動などにより破損が顕著してしまうと、コネクタの強度が大幅に低下します。注意：コネクタ ファンクを電源しないでください。充電されていない場合は閉鎖しないでください。

VORTEX使用手順。
VORTEXは、安全ロープをスラックラインに接続するように設計されています。いくつかの利点がある
通常の金属リングと比較して。
- 閉閉機構により、VORTEX をすでに装備され張力がかかったスリングロープ上に配置できます。
- 滑らかな表面と広い接触面積により、スラックラインとリージュロープを摩擦から保護します。
- Vortex は軽量なので怪我のリスクが軽減されます。
- VORTEX 内部のストラップの配置により、衝撃に対するクッション性がさらに高まります。
- 装置全体は完全な耐腐食性を備えています。
- ロープとVORTEXの強固な接続により、歩行時の比喩のない感覚が得られます。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、ウェビングロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メインスラックライン (MAIN LINE) とセカンダリライン (BACK UP LINE) の両方に接続されていること (図 V)。

警告。
このデバイスは、人間が通常使用する状態条件（動作温度：30℃〜+40℃で使用するように設計されています。すべての材料と処理は抗アレルギー性であり、刺激や皮膚の過敏症を引き起こしません。塵埃、圧力、振動などにより破損が顕著してしまうと、コネクタの強度が大幅に低下します。注意：コネクタ ファンクを電源しないでください。充電されていない場合は閉鎖しないでください。

VORTEX使用手順。
VORTEXは、安全ロープをスラックラインに接続するように設計されています。いくつかの利点がある
通常の金属リングと比較して。
- 閉閉機構により、VORTEX をすでに組み立てられ張力がかかったスリングロープ上に配置できます。
- 滑らかな表面と広い接触面積により、スラックラインとリージュを摩擦から保護します。
- VORTEX は軽量なので怪我のリスクが軽減されます。
- VORTEX 内部にリージュを配置することで、衝撃に対する追加のパッドが提供されます。
- 装置全体は完全な耐腐食性を備えています。
- ロープとVORTEXの強固な接続により、リングに追従することなく大きく比喩のない感覚が得られます。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、ウェビングロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メインスラックライン (MAIN LINE) とセーフティスラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。
リージュをVORTEXの穴に通します (図III)。
リージュロープを、できるだけ近いところで重の字結びにします。注意：リージュロープは環の上部から出ないようにしてください (図 IX)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスに接続する8の字結び目を確認してもらいます。注意：リージュロープの端は結び目から少なくとも8 cm 伸びている必要があります。

定期的メンテナンス。
高さ 2 メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下の危険を防ぐための装置を使用する必要があります。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、結果、負荷）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度と強度に応じて変化します。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的なチェックが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する特定のフォームに記載され、各デバイスに必ず開示する必要があります (図 VIII)。注意：カードが紛失または読み取れない場合は、ご利用いただけません。

メンテナンスとクリーニング。
熱湯、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、ウェビングロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メインスラックライン (MAIN LINE) とセーフティスラックライン (BACKUP LINE) をVORTEXに挿入します。
リージュをVORTEXの穴に通します (図III)。
リージュロープを、できるだけ近いところで重の字結びにします。注意：リージュロープは環の上部から出ないようにしてください (図 IX)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスに接続する8の字結び目を確認してもらいます。注意：リージュロープの端は結び目から少なくとも8 cm 伸びている必要があります。

定期的メンテナンス。
高さ 2 メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下の危険を防ぐための装置を使用する必要があります。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、結果、負荷）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用の場合は6か月ごと）、有名な担当者または製造元によるデバイスの徹底的な検査が必要です。この検査数は、使用頻度や強度に応じて変化する。ユーザーの安全を左右するデバイスの効果性と耐久性を確保するには、定期的な点検を行うことが不可欠です。検査結果は、各デバイスに付属する特定のフォームに記載され、各デバイスに必ず開示する必要があります (図 VIII)。注意：カードが紛失または読み取れない場合は、使用しないでください。

メンテナンスとクリーニング。
熱湯、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を使用してください。清潔で、研磨剤が入っていない布を使用してください。

最大寿命を超えた場合、直ちにデバイスの使用を中止していただき、時代遅れになりました。最新のデバイスと互換性がなくなったり、最新のデバイスと互換性のないものでもない場合、清掃は、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。きれいな水で行い、頑固な汚れには必要に応じて中性石鹸を少量加えて頑固な汚れを落とします。清潔で、研磨剤を含まない布で拭いてください。清潔は、研磨剤や殺菌剤を含む化学物質、漂白剤との接触を避けてください。室内や日光の当たる空間にデバイスを保管しないでください。

落下防止リングとしての用途。 (図VI)
VORTEXは、ウェビングロープをスラックライン システムに接続するように設計されています。それ以外の使用は禁止します。

インストール。
グートを開いて、メイン スラックライン (MAIN LINE) とセーフティ スラックライン (BACKUP LINE) を VORTEX に挿入します。
リージュロープをVORTEXの側面に通します (図III)。
リージュロープをVortexにできるだけ近いところで重の字結びを結びます。注意：リージュロープは環の上部から出ないようにする必要があります (図 IX)。

警告。
毎回使用する前にバートナーにリージュロープをVORTEXとハーネスに接続する8の字結び目を確認してもらいます。注意：リージュロープの端は、結び目から少なくとも8〜12 cm 出ている必要があります。

定期的メンテナンス。
高さ 2 メートルを超える高さで作業を行う場合は、落下の危険を防ぐための装置を使用する必要があります。準備に入る前に、すべてのリスク要因（環境、照明発生、運動）を考慮する必要があります。ワークステーションに入る前に、すべてのリスク要因（環境、照明発生、運動）を考慮する必要があります。少なくとも12か月ごとに（雨で使用